

平成28年度

島根大学大学院人文社会科学研究所修士課程

法経専攻地域経済コース

(第2次) 入試問題

【 経済原論 】

(私費外国人留学生入試)

注 意

- 1 問題紙 1 ページ, 解答用紙 3 枚, 下書き用紙 4 枚である。
- 2 指示があってから確認し, 解答用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。
- 3 解答は, 解答用紙に清書すること。
- 4 問題紙, 下書き用紙は, 持ち帰ること。

以下の3つの問題に答えなさい。

**問題1**

民間部門のみの閉鎖経済を考える。GDPを $Y$ 、消費を $C$ 、投資を $I$ 、利率を $i$ 、実質貨幣供給量を $M$ 、さらに $M$ に対する取引需要と資産需要（いずれも実質ベース）をそれぞれ $L_1$ と $L_2$ で表し、 $M=300$ 、 $L_1=0.25Y$ 、 $L_2=150-200i$ とする。消費関数が $C=110+0.75Y$ であり、投資関数が $I=180-100i$ のとき、以下を求めよ。ただし、必要ならば小数点以下第2位を四捨五入し第1位まで求めよ。

- (a) 均衡GDPと均衡利率。  
(b) 均衡状態での $C$ 、 $I$ 、 $L_1$ 、 $L_2$ の値。

**問題2**

次のモデルを考える。 $Y=C+I+G$ 、 $C=C_0+bY_d$ 、 $Y_d=Y-T$ 、 $T=T_0+tY$ 、ただし $Y$ はGDP、 $C$ は消費、 $I$ は投資、 $G$ は政府支出、 $Y_d$ は可処分所得、 $T$ は租税とする。 $C_0$ 、 $b$ 、 $T_0$ 、 $t$ は正のパラメータとする。

- (a) 上の記号を用いて均衡GDPと投資乗数を表しなさい。  
(b)  $C_0=90$ 、 $b=0.6$ 、 $I=30$ 、 $G=10$ 、 $t=0.2$ 、 $T_0=20$ のときの均衡GDPの値を求めなさい。ただし、必要ならば小数点以下第2位を四捨五入し第1位まで求めよ。

**問題3**

需要関数が $p=b-ay$ であるような独占企業の部分均衡モデルを考える。 $p$ はある財の価格、 $y$ はその生産量、 $a, b$ はともに正のパラメータとする。このとき、利潤最大化の条件、均衡価格、均衡生産量について図を用いながら説明しなさい。